



これは何でしょう



答えについての思い出などもお待ちしています。

- しめきり 11月1日(月)必着
- あて先 〒783 南国市大浦甲一三〇一 南国市企画課 親子クイズ係
- 賞品 正解者の中から抽選で5人の方に図書券を進呈
- ◎第212回親子クイズの答えは、鶏頭(ケイトウ)の花でした。
- 第282回当選者発表(敬称略)
- (応募総数20通)
- くもんいさな(大浦)
- はま口ひかり(十市)
- 山本美智子(立庄)
- 中村千代子(福生)
- 中村里美(前送)

☆ ☆ ☆  
思い出がいっぱい

- ◆毎「真っ赤なケイトウの花はピロード生地で美しいけど、子供のころに見て、なんかとって不気味な気分になったことを思い出すが……」
- 子「ケイトウの花?知らんわ!」あまり見かけなくなりましたね
- ◆尋常小学校に通っていたころ教室によく差しましたよ
- ◆鶏の冠状の毛は、愛らしさややさしさとは程遠い感じの花ですが、なぜか故郷の庭には毎夏咲いていました。庭先で遊ぶ鶏のとさかに似ているからこの名がついていると、遠い昔、祖母から教わりました。
- ◆子供のころにお墓に赤いケイトウがよく咲いていました。姿形といいあまりいいイメージがありません。
- ◆毛糸だまのような名前と思っていたのですが、実は、にわりの畑と書くんですね。
- 保育所へ自転車で行く道端によく見かけます。コスモスと共に秋を感じます。



西野田仲よし婦人会は二年前に結成され、以来、地域でリサイクル活動に取り組みんでいます。今では地域の方の協力も得、活発に活動中。

そんな西野田仲よし婦人会の活動の様子を、メンバーの今西福美さんに紹介してもらいます。

西野田仲よし婦人会のリサイクル運動を紹介させていただきます。私ごと「仲よし婦人会」は二年前、婦人会活動を通して地域のために何かできないかということが発足しました。現在の会員数は十七人。



発足当時から、新聞紙、ダンボール、古着、アルミ缶を集め、リサイクルを行ってきました。最初は公民館に集めていたのですが、すぐに山のようになると公民館の利用者が大変迷惑をかけていました。最近、部落長さんや地域の人のたのしいご理解と協力で、公民館の横に専用のプレハブ小屋を作っていたいただきました。

今、集めたものは三、四か月に一度業者に取りに来てもらっています。少しでもゴミを増やさないために、リサイクルできるものはしようとみんなで取り組んでいます。金属ごみの収集日には環境委員さんに手伝ってもらいアルミ缶を選り分けています。



南国市にはたくさんの方の婦人会があると思います。皆さんで助け合ってください。ぜひリサイクル運動をしてみませんか。それとどなたかアルミ缶をつぶすのに良い方法があればお知らせください。今はみんなの太い足でつぶしていますが、量が多すぎて苦勞しています。よろしくお願ひします。



どうさり掘った  
里保育所いも掘り体験

十月十七日、里保育所では総勢七十二人(うち職員十人)でいも掘りに出かけました。

好天に恵まれ、いも掘りには絶好の陽気。子供たちは、いもを入れる大きなビニール袋を手に、約二十分かけて畑へ。

いもを掘り始めた子供たちはもう夢中、大きいいもを掘り当てて歓声を上げる子もいれば、もくもくと作業に集中する子もいたり、その楽しみ方はさまざま



里保育所では、土にふれることで自然を感じる心を育てるため毎年行っているそうです。

また、みんなで力をあわせてものをつくる喜びを身につけてもらうように、保育所内の畑でも、枝豆、スイカ、トマト、オボチャ、大根、いもなどをつくって、子供たちは、草引きをしたり、水をやったりするのが習慣になっているとのこと。穫れた作物で、スイカ料理大会をしたり、いろんな料理をつくって、年長組が、年少の子たちに食べさせてあげるようにもなつたそうです。

